

2024年度第5回核兵器廃絶市民講座

今、核兵器問題に

どう挑むか

戦争被爆から
80年を前にして

今年のノーベル平和賞が日本原水爆被害者団体協議会に決まった。この授賞は核兵器が今日のみならず、私たちの未来に関わる問題であることを指し示している。大国間の緊張や核軍拡が渦巻く世界にあって、平和を希求する国や市民社会はどう動けばいいのだろうか――。

12/2月

18:00～19:30 会場 長崎原爆資料館ホール

 受講料無料 申込不要  同時通訳付



講師

ストックホルム国際平和研究所 (SIPRI) 所長
ダン・スミス

Dan Smith

ストックホルム国際平和研究所 (SIPRI) は、平和と安全保障に関する世界有数のシンクタンク。毎年、世界の軍備や軍事予算、紛争状況などに関する年次報告書を刊行しており、世界の核弾頭数の推計を示している。2024年の報告書でスミス所長は「私たちは今、人類史上最も危険な時にいる」との危惧を示した。

LIVE

ライブ配信も
実施します

オンライン視聴には、事前申し込みが必要です。

以下の URL・二次元コードより
お申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_296_ThCXQi6enccs3ebyJw



主催

核兵器廃絶
長崎連絡協議会
PCU-Nagasaki Council

〒852-8521
長崎市文教町 1-14
TEL: 095-819-2255

詳しくはこちら
核兵器廃絶長崎連絡
協議会ウェブサイト
(<https://www.pcu-nc.jp/>)



共催

RECNA
長崎大学核兵器廃絶研究センター
Nagasaki University
Research Center for Nuclear Weapons Abolition